

加古川市

障がい者基本計画等に関する 事業者 調査票

加古川市では現在、令和6年度を初年度とする加古川市障がい者基本計画、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の策定を進めています。

本計画の策定にあたり、関係機関及び事業者等の皆さまの活動状況を把握するとともに、加古川市の障がい者施策に対する意見などをお聞きするため、アンケート調査を実施します。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

記載について

- 調査票の記載にあたっては、できるだけ詳しくご記入ください。
- 質問項目で、貴団体等の活動内容と関係のない項目もあるかとは思いますが、それぞれの項目についてお考えや耳にしたことなどでも結構ですので、ご記入ください。（白紙のままでも結構です）
- この調査票につきましては、**8月14日（月）まで**にご返信くださいますよう、お願いいたします。

法人名

記入者名

加古川市 福祉部 障がい者支援課 管理係

電話：079-427-9372

FAX：079-422-8360

問9. 貴法人では、利用者の意思決定を支援する取組や相談をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 意思決定支援責任者（相談支援専門員やサービス管理責任者との兼務も可）を配置している
2. 利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している
3. 意思決定支援会議（サービス担当者会議や個別支援会議と一体的に実施することでも可）において、利用者の意思決定を支援している
4. 意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している
5. 意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している
6. 意思決定支援の根拠（本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など）となる記録を作成している
7. 意思決定支援のガイドラインを活用した研修や、事例検討などを実施している
8. その他（)
9. 特に行っていない

問10. 事業を運営する上で、どのような課題がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. スタッフの確保
2. スタッフの人材育成
3. 責任者など中堅人材の確保・育成
4. 医療的ケアの提供できる体制
5. 利用者の障害特性への対応が難しい
6. 新規利用者の獲得が困難
7. 利用者や家族がサービスをよく理解していない
8. 介護報酬単価が低い
9. 利用者一人あたりの利用量が少ない
10. 訪問や送迎が非効率
11. 他のサービス事業所との連携
12. 医療機関との連携
13. 他のサービス事業所との競合が厳しい
14. 設備が十分でなく、利用者のニーズに答えられない
15. サービス提供場所（土地や建物）の確保が困難
16. その他（)
17. 特にない

問 11. 加古川市内で不足していると思われるサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護	19.日中一時支援
2. 訪問入浴サービス	20.施設入所支援
3. 移動支援	21.児童発達支援
4. 同行援護	22.医療型児童発達支援
5. 行動援護	23.居宅訪問型児童発達支援
6. 生活介護	24.放課後等デイサービス
7. 地域活動支援センター	25.保育所等訪問支援
8. 機能訓練	26.計画相談支援・障害児相談支援
9. 生活訓練	27.地域移行支援
10.就労移行支援	28.地域定着支援
11.就労定着支援	29.自立生活援助
12.就労継続支援 A 型	30.市役所や相談支援事業所などによる日常的な相談
13.就労継続支援 B 型	31.補装具、日常生活用具の給付
14.短期入所（ショートステイ）	32.点字・朗読・手話・要約筆記などの意思疎通支援
15.グループホーム（共同生活援助）	33.その他
16.療養介護	()
17.重度訪問介護	34.特にない
18.重度障害者等包括支援	35.わからない

問 12. 将来的に参入を考えている障害福祉サービス等がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護	17.重度訪問介護
2. 訪問入浴サービス	18.重度障害者等包括支援
3. 移動支援	19.日中一時支援
4. 同行援護	20.施設入所支援
5. 行動援護	21.児童発達支援
6. 生活介護	22.医療型児童発達支援
7. 地域活動支援センター	23.居宅訪問型児童発達支援
8. 機能訓練	24.放課後等デイサービス
9. 生活訓練	25.保育所等訪問支援
10.就労移行支援	26.計画相談支援・障害児相談支援
11.就労定着支援	27.地域移行支援
12.就労継続支援A型	28.地域定着支援
13.就労継続支援B型	29.自立生活援助
14.短期入所（ショートステイ）	30.その他（
15.グループホーム（共同生活援助）	31.特にない→問14へ
16.療養介護)

問 13. 問 12 で答えた障害福祉サービスに参入する際の課題は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 利用需要の見込みが立てづらい
2. 利用者の継続的な確保が困難
3. サービス提供場所（土地や建物）の確保が困難
4. スタッフの確保が困難
5. 介護報酬単価が低く採算性に不安がある
6. 近隣住民の理解が得られるか不安がある
7. わからない
8. その他（
)

問 17. 虐待防止に向けて必要だと思うもののうち、貴法人においてより強化すべきことは何だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 障害特性の理解促進
2. 障がい者虐待防止の基本的知識
3. 虐待につながらないような適切な支援のためのスキル
4. 風通しのよい職員間のコミュニケーション
5. 困った時に相談できる組織体制
6. 余裕のある人員配置
7. 行政による障がい者虐待防止研修
8. 他の事業所も交えた事例検討研修
9. その他 ()
10. 特にない

問 18. 貴法人で、障害者差別解消の推進に向けて取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 対応マニュアルを整備した
2. 法人(事業者)内研修を全員に実施した
3. 外部研修・説明会等に参加した
4. その他 ()
5. 特にない

問 19. 障害者差別解消の推進に向けた取り組みがどこに広まればよいと思いますか。(あてはまるもの2つまでに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 電車・バスなどの公共交通機関 | 6. スーパー・コンビニ・店 |
| 2. 銀行・郵便局などの公共機関 | 7. レストラン・食堂などの飲食店 |
| 3. 病院などの医療機関 | 8. その他 () |
| 4. 学校などの教育機関 | 9. 必要ない |
| 5. 障がい者(児)の通所施設や作業所 | |

問 20. 貴法人において、医療的ケア児・者に対する支援を実施していますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|---|----------|
| 1. 実施している | |
| 2. 未実施だが、今後実施予定
⇒予定時期:(年 月頃/未定) | → 問 21 へ |
| 3. 実施していない | → 問 22 へ |

問 21. (医療的ケア児・者の支援を実施又は実施予定の法人)

① 実施している障がい児・者の人数をご記入ください。

※実施予定の場合は、現段階の見込み人数 (該当するものに○をして、人数を記入)

1. 未就学児 () 人	3. 18 歳以上 () 人
2. 就学後～18 歳未満 () 人	

② 医療的ケア児・者の支援を実施する (又は実施予定とする) ために、貴法人での事業運営上、どのような工夫をしていますか。1 に○をつけた方は、聞き取りしている方はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者の医療的ケアの具体的ケアの聞き取り ⇒ (聞き取りしている方の記号に○) a. 家族 b. 主治医 c. 訪問看護師 d. 障害福祉サービス事業所 e. 保育所・教育機関
2. 利用者ごとの医療的ケア実施手順書等を作成
3. 医療的ケアの対応で困ったときに、すぐに主治医等に確認できる体制を作っている
4. 医療的ケアに関する研修に職員が参加できる環境を整えている
5. 医療的ケアを受け入れている事業所と情報交換できる機会がある
6. その他 ()

③ 医療的ケア児・者の支援の実施に当たって生じた事業運営への影響や、円滑な事業運営を図る上で
の課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医療的ケア児・者の体調管理や緊急対応ができるか不安
2. 医療的ケアの手技等が正しく行えているか不安
3. 利用ニーズがあるが、今以上の人数を受け入れるのは難しい
4. 医療的ケアのない利用者比べると、利用日数や回数を制限せざるを得ない
5. 医療的ケアを実施できる職員の確保が難しい
6. 利用者の急なキャンセルが多く、調整に苦労する
7. その他 ()
8. 特に課題はない

問 22. 貴法人として行政に対して望むことはどのようなことですか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 障害福祉に関する最新・適切な情報提供
2. 障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ（育成）のための研修の支援
3. 障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援
4. 障害福祉サービス費請求等に関する相談体制の充実
5. 不適切な事業所への指導
6. 市民への適正なサービス利用についての啓発
7. 支援困難者への対応
8. 事務手続きの簡略化
9. ボランティアの育成
10. 保護者（介護者）支援策の充実
11. その他（)
12. 特にない

問 23. 障がい（疾病）のある人に関する市の施策のうち、貴法人がもっと力を入れる必要があると思うものをお答えください。(あてはまるもの3つまでに○)

1. ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実
2. 障がい（疾病）のある人が利用できる福祉施設の充実
3. 障害（疾病）に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
4. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
5. 就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実
6. 障がい（疾病）のある子どもへの支援体制や教育の充実
7. 生活の安定のための年金・手当の充実
8. 障がい（疾病）のある人の住まい（住宅やグループホームなど）の整備
9. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
10. スポーツ・文化などの余暇活動の充実
11. 地震や水害などの災害時の支援体制の整備
12. 障がい（疾病）のある人に応じた情報提供の充実
13. 学校などでの子どもたちからの障害理解の教育
14. 障がい（疾病）のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実
15. 誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実
16. ボランティアの育成・支援
17. 障害福祉にかかる人材確保や育成の取組
18. その他（)

問 24. 次の各サービスについて、意見をご記入ください。

※貴法人と直接関係せず、ご記入が難しい項目については、ご記入いただかなくても構いません。加古川市全体に関係するご意見として、できる限りご記入いただくようお願いいたします。

※すべてのご意見の集約を行いますので、できる限り簡潔にご記入ください。

<p>Q 日中活動系サービスにおける現状・課題、解決に向けたアイデア 就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、地域活動支援センター、療養介護、生活介護、自立訓練（機能訓練、生活訓練）など</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>
<p>Q 訪問系サービスにおける現状・課題、解決に向けたアイデア 身体介護、家事援助、通院等介助、同行援護、重度訪問介護など</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>
<p>Q 医療的ケアが必要な重症心身障がい者（児）に対するサービスにおける現状・課題、解決に向けたアイデア</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>

<p>Q 施設・居住サービスにおける現状・課題、解決に向けたアイデア グループホーム（共同生活援助）、施設入所支援、短期入所など</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>
<p>Q 地域生活を支援するサービス全般における現状・課題、解決に向けたアイデア 移動支援事業、日中一時支援事業、訪問入浴サービスなど</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>
<p>Q 障がい児支援全般における現状・課題、解決に向けたアイデア 児童発達支援、放課後等デイサービス、発達障害への支援など</p>
<p>【現状・課題】</p>
<p>【解決に向けたアイデア】</p>

問 25. 障害福祉サービス以外で日常生活や暮らしをよくするために必要な支援についてご意見をご記入ください。

【問 26 は、指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所の方のみお答えください】

問 26. サービス等利用計画等を作成する上での課題等についてご意見をご記入ください。

最後に、加古川市の障がい者施策について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。